

今後の消雪とリンゴの発芽期に関する情報

平成31年3月1日

秋田県果樹試験場

3月1日現在、果樹試験場（横手市平鹿町醍醐）の積雪深は70cmと平年より22cm少なくなっています。当场における平年同期と比較した場合、この積雪は消雪までに28日を要する計算になり、消雪日は平年より6日早い3月29日となる見込みです（表1）。

表1 今季の消雪日予測(3月1日現在)

積雪深(平年同期)	※予測消雪日(平年差、前年差)
70cm(92cm)	3月29日(-6日、-6日)

※過去の「積雪深」と「消雪に要する日数」の回帰式から予測しています。

※平年値は平成21年～平成30年の10年間の平均値です。

また、リンゴ「ふじ」の発芽は、発芽予測式によると平年より1日遅い4月9日（前年4月4日）となる見込みです（表2）。

表2 リンゴ「ふじ」の発芽日予測(3月1日現在)

3月1日以降の気温の推移		予測発芽日(平年差、前年差)
①平年並みに推移した場合	⇒	4月9日(+1日、+5日)
②平年より2℃高く推移した場合	⇒	4月3日(-5日、-1日)
③平年より2℃低く推移した場合	⇒	4月15日(+7日、+11日)

ただし、気象庁が2月28日に発表した1か月予報（3月2日～4月2日）によると、東北日本海側では、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないとしています。また、向こう1か月の平均気温は「高い」と予測していることから、消雪の時期や発芽期は現在の予測日より早まると考えられます。

※当ホームページの「果樹の気象災害に関する情報（果樹の雪害防止対策に関する情報）」も併せてご覧下さい。